

きほく人奮闘記



鬼北ジュニア

武田英喜監督率いるソフトボールチーム「鬼北ジュニア」は、5月に行われた県予選で優勝し、8月に栃木県で開催される「第30回全日本小学生男子ソフトボール大会」への出場を決めました。

「目標は全国大会出場」と、広報きほく

2011年5月号の中で話していたその夢が、昨年、今年3月、そして今大会と実現しました。そして現在は、「目指せ全国制覇」を目標に掲げ、日々練習に打ち込んでいます。

「この大会は小学生の甲子園のようなもの」そう話す土田慎一コーチは、「子どもたちと全国制覇の喜びを味わいたい」その一心で、子どもたちに魂のこもった指導をしています。

今年3月に行われた全国大会では、3位という好成績を納めたものの、選手たちは悔しさをにじませました。キャプテンの武田善くんは、「前回の大会では、何度か訪れたチャンスをものにできなかった。今大会では、その時の悔しさをばねに、全員で力を合わせて戦いたい」と、意気込んでいました。

鬼王丸 ほのぼの日記

作 榊形 浩人
絵 にのみや なつみ



◆ 問 鬼北町商工会
☎ 0895450813

◆ 開館時間
10時～13時 14時～17時

◆ 場所
近永南町バス停前

◆ 入館料 無料

◆ 休館日 月曜日

旅と生活の
デジタル写真展
松永 光雄・和香子
(鬼北町)

7月19日(火)～8月7日(日)
クラフトバンド
かご・バック展
佐久間 純子
佐々木 琴美
(鬼北町)

6月28日(火)～7月17日(日)
街角ギャラリー
「なんでも館」展示予定

人口と世帯数

5/31現在

人口	10,889人
男性	5,104人
女性	5,785人
世帯数	5,128世帯

※外国人住民を含みます。

編集後記

▼消防操法大会の取材に行きました。厳肅な雰囲気ながらも、消防団員から伝わる緊張感に圧倒され、思わずシャッターを押す手が震えてしまいました。その人にとっての最高の瞬間を、1枚の写真に収めることができるように、心と技術を磨いていきたいと思えます。

▼合併当時中学生だった私も、今はアラサーとなつてしまいました。楽しいことも、辛いこともたくさんありましたが、自分自身にとって貴重な経験ができた10年間だったと、「鬼北町合併10周年記念式典」を通して、振り返ることができました。(悠)